

「高松市MICE振興戦略（仮称）【素案】」のパブリック・コメント実施結果

本市では、平成28年12月21日から平成29年1月20日までの期間、「高松市MICE振興戦略（仮称）【素案】」についてのパブリック・コメントを実施しました。いただいた御意見の要旨及びそれに対する本市の考え方を以下のとおりまとめましたので、公表いたします。

1 意見総数 4件（2人）

2 いただいた御意見の要旨及びそれに対する本市の考え

※ 提出いただいた御意見は、趣旨を変えない範囲で、簡素化若しくは文言等の調整をしています。

※ 一人の御意見で複数項目ある場合は、項目ごとの回答としています。

内 容	御意見（要旨）	市の考え方
高松市MICE振興戦略（仮称）【素案】に関して	<p>国内、国外の人に対して様々な機会を創出して、高松に来てもらうということに尽きる。MICE自体は大変良い事と評価する。</p> <p>1) 誰が責任をもって年度計画（通年計画）を立てるのか 2) 誰が責任をもって実施していくのか 3) 誰が責任をもって評価（収支決算なども）していくのか 4) 誰が責任をもって評価を次年度に反映していくのか</p> <p>などを明確化して事業促進できればと思う。また、市民に分かり易く報告することも忘れずにお願いしたい。</p>	<p>本戦略の推進に当たっては、関係者と連携を図るとともに、「高松市まちづくり戦略計画」の中で進行管理を行い、行政評価などにより、市民の皆様にも公表していくよう、表現を修正いたします。</p> <p>○まちづくり戦略計画 https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/26363.html</p> <p>○行政評価 https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/18503.html</p>

内 容	御意見（要旨）	市の考え方
高松市MICE振興戦略（仮称）【素案】に関して	<p>地域資源としての屋島、栗林公園、五色台をどうするのか。その他に観光地はどうなるのか。</p>	<p>本市のシンボルである屋島や栗林公園などは、本市ならではのMICEを演出する重要な資源です。その他にも本市のシーフロントには史跡高松城跡 玉藻公園や瀬戸内海の島々など魅力的な資源が存在しており、これらをアフターコンベンションやユニークベニューで活用するよう、取り組んでまいりたいと存じます。</p>
	<p>コンベンションであれば、サンメッセは一体、どうなったのか、どうするつもりなのか。MICE誘致にはぴったりではないか。</p> <p>交通シミュレーション（車、道路状態、駐車場）はできているのか。本当に公共交通機関をMICEに集う方は利用するのか。</p> <p>MICEの主役である人達（主催者、参加者など）の一連の動きのシミュレーションはできているのか。</p>	<p>本戦略ではサンメッセ香川もMICE施設として掲載しており、施設を所有する香川県と連携を図ってまいりたいと存じます。</p> <p>また、MICE開催都市への交通アクセスや施設間の移動手段は、主催者が開催地を決定する際の重要な要素のひとつです。参加者の利便性の確保は、MICE振興においても重要な視点でありますことから、取組の実施に当たっては、交通シミュレーションなどの交通手段の検討を始め、受入環境の整備に取り組んでまいりたいと存じます。</p>
	<p>国際会議が開催されることを楽しみにしております。また、アジア会議が開催されることに期待しております。（平和な国際社会であることを願ってやみません。）</p>	<p>国際会議や学会等のコンベンションをターゲットに、これまでの国際会議の実績やそこで得られた経験をいかして、MICE振興を推進してまいりたいと存じます。</p>